

お詫びと訂正

株式会社 みらい

このたびは、『みらいスポーツライブラリー 実習・体力の測定と評価』をお買い上げいただきまして誠にありがとうございました。本書に以下の通り誤りがございました。訂正させていただきますとともに、ご迷惑をおかけしましたことを深くお詫び申し上げます。

■補足箇所

該当箇所	内容
p.24 上から4行目	なお、最大酸素摂取量 (p.41) については、資料5 (p.133) およびQRコードで読み取るダウンロード版性別・年齢別最大酸素摂取量全国平均値 (p.42) は絶対値で表記されている。したがって、ここでの酸素摂取量は相対値の酸素摂取量に体重をかけ絶対値に変換して記入する。単位はL/minとする。

■修正箇所

該当箇所	正
p.11 図1-1	組織 tissue
p.13 上から9行目	調整力 (coordination)
p.36 上から10行目	動的持久力
p.65 図5-4	グレーの部分の腕の位置
p.74 下から7行目	そのまま3秒間保持する (図5-14)。
p.83 下から2行目	形態計測の基礎としては、
p.92 下から4行目	巻尺が乳頭のやや高いところをと
p.93 上から1行目	臍位
p.93 上から3行目	正立位、臍位、水平面上で
p.93 下から10行目	正立位、へその中心である臍点をと
p.94 下から6行目	大転子の高さ。殿部の最後方突出部と恥骨部をと
p.94 下から4行目	検者は、殿部を横側から見て、最後
p.96 上から7行目	下腿の腓腹部 (ふくらはぎ) の最も
p.105	図7-11のイラスト
p.105	図7-13のイラスト
p.113 囲み	ウエスト周径 (くびれ周径、最
p.118 右段 下から1行目	前鋸筋 ※ふりがなの誤植
p.134 資料6 上から5行目	腰圍
p.137 資料9 皮下脂肪厚	肩甲骨下角部
p.137 資料9 皮下脂肪厚 脚注	……単位で求め、小数点……
p.137 資料9 皮下脂肪厚 脚注	肩甲骨下角部